

一球入魂



先制のホームを踏んでベンチへ戻る際、笑顔で平尾龍斗(背番号9)とタッチを交わす小藪穂稟(12日、耐久との2回戦)



「落ち着いていこう」。投手の池田悠社(左端)に声を掛ける串木古座の内野陣
15日、田辺工業との2回戦

試合を終え、抱き合ってお互いの健闘をたたえる田辺、熊野の選手たち

(13日の2回戦)



熊野の安打で盛り上がる同校サポーターズリーダーの部員ら(13日、田辺との2回戦)